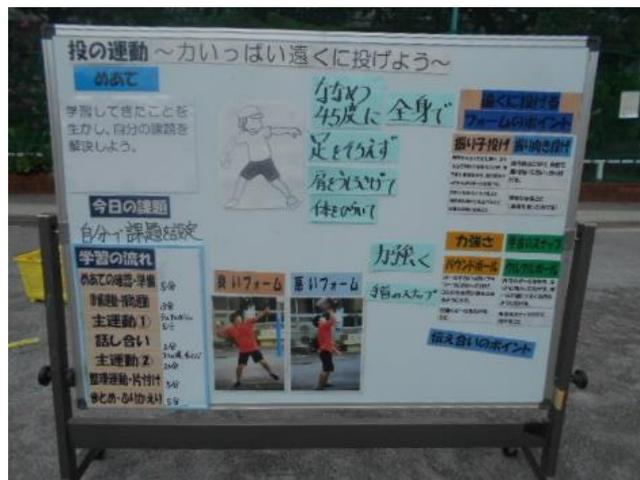


令和2年9月16日(水) 校内研究 話題提供授業と協議

6年生 体育科



6年生は、体育の学習で陸上運動「投の運動～力いっぱい投げよう～」の授業をしました。当日は天気が心配でしたが、子供たちの日頃の行いが良かったからか運動には丁度良い天気でした。準備や片付けはてきぱきと協力してでき、さすが6年生という姿が見られました。子供たちは自分の課題を確認して、校庭に設定した以下の3つの場所で投げる力を高めました。

- ①振り子投げ、振り向き投げの場(フォームを確認して投げる場)
- ②くるくるボールの場(手首のスナップを確認して投げる場)
- ③バウンドボールの場(力強く投げる力を高める場)

授業の最後にチャレンジタイムとして、今日の記録を測定しました。

子供たちは、先生のアドバイスやそれぞれの場で練習することを通して、自分の課題が解決した児童や記録が伸びた児童には、笑顔が見られました。

今年度一回目の協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各教室に分散して協議会を実施しました。その後、国土館大学の細越淳二教授より、運動がもつよさや投の運動の指導内容などについて、実際に動いたり映像を見たりして教えていただきました。また、工夫しながら運動を日常化することが、子供たちにとって大切なことだと改めて感じました。今日の学びを明日からの体育の授業に生かしていきたいと思います。

